

# 大学評価コンソーシアム総会

---

公示期間：令和元年8月19日（月）－23日（金）

- 
- 大学評価・IR担当者集会2018から、総会は1週間ほど公示を行い、ご意見をいただく方式に切り替えています。この総会資料はメールで会員のみなさまに配信しますが、大学評価・IR担当者集会2019の会場においても掲示いたします。
  - 主な審議事項としましては、これまで、大学評価コンソーシアムが主催してきたIR実務担当者連絡会、IR/IEセミナーは会場校が主催者となり、コンソーシアムは後援となります。そのため、申し込み、受付のためにコンソーシアムの会員情報を、会場校へ提供することについてご了承ください。

# お願い

3

- 
- こちらの資料をご覧いただき、ご意見、ご質問がありましたら、

令和元年8月22日（木）17時まで

に、大学評価コンソーシアム幹事会MLまでお知らせください。

[aricore@ml.ibaraki.ac.jp](mailto:aricore@ml.ibaraki.ac.jp)（担当：鳶田）

大学評価・IR担当者集会2019にご出席の方は、随時、幹事等にお知らせいただいても結構です。

- 報告事項
  - 勉強会等の記録
  - 情報誌「大学評価とIR」の発行
  - 人材育成について
  - 幹事会の開催
  - 過去1年の運営及び自己評価について
  - 監査人から監査報告
- 審議事項
  - 今後の活動予定
- その他

# 目標とその実現のための措置

(第二期行動計画 (平成29 – 令和3事業年度) )

5

- 1) 大学評価やIRなどの活動を通して、大学の教育、研究、諸活動の充実につなげるための支援を行う。
- 2) 実践を基本として、役に立つ知識・スキルや事例の蓄積を勉強会や情報誌を通して共有する。
- 3) 大学評価やIRなどに携わるすべての人 (大学、評価機関、政府等) に役に立つ活動とする。

**行動計画 1** : 本コンソーシアム会員に対して、大学評価・IR業務の効果的な推進、並びにこれらの業務を通じて大学の改善を図るために必要とされる知識・技能の向上に資する支援を行うとともに、会員が相互研鑽を図れる場を提供する。

**行動計画 2** : 評価人材の能力・スキルを明らかにし、評価人材が大学の改善のために効果的な支援が行えるような具体的なテーマを設定し、目的を明確にした評価人材の育成、資質の向上を図る。評価人材やIR人材に必要な能力・スキルを更に明確化し、それらの能力・スキルを会員がより効果的に獲得できるよう内部質保証、FD、SD、研究マネジメント、データ処理・データ分析などに関連する人材育成を行う団体との連携を図る。

# [報告] 勉強会等の記録 (行動計画1・2)

6

## 勉強会、集会等

開催日	名称	会場	参加者数*1
平成30年8月22日(水) - 24日(金)	大学評価・IR担当者集会2018	九州工業大学(北九州)	784名
平成31年3月8日(金)	継続的改善のためのIR/IEセミナー-2019	九州工業大学(北九州)	**名
令和元年8月22日(木) - 23日(金)	大学評価・IR担当者集会2019	神戸大学(神戸)	**名

## IR実務担当者連絡会・セッション

開催日	会場	報告数	参加者数*1
平成30年8月24日(金)*2	九州工業大学(北九州)	14件	128名
平成30年11月2日(金)	三重大学(三重)	9件	**名
平成31年3月8日(金)*2	九州工業大学(北九州)	11件	**名

\*1 各セッションの出席者合計

\*2 イベント(大学評価・IR担当者集会、継続的改善のためのIR/IEセミナー)の一部として実施

# [報告] 情報誌「大学評価とIR」の発行 (行動計画 1)

7

情報誌「大学評価とIR」 (平成27年2月発刊)

<http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=lib>

- 評価とIRに関する実践事例などを年 4 回発行予定するものであり、平成30事業年度は、5編の事例報告を掲載しました。

評価・IRに関する技術・手法情報誌

## 大学評価とIR

第10号

Journal of Institutional Research and University Evaluation



○ 事例報告

IR 連携証明プログラムの開発について (藤原 宏司ほか)

大学における IR の実態に関するアンケートの調査報告 (橋本 哲也・白石 航也)

第 3 期認証評価受審時における使用データ IR の役割 (荒木 俊博・山咲 博昭)

大学評価コンソーシアム

令和元年 (2019年) 5月

# [報告] 情報誌「大学評価とIR」の発行 (行動計画 1)

---

- 第11号からは、実践知を共有するためのプラットフォームというコンセプトはそのままに、みなさまからの投稿は一時休止し、依頼原稿および大学評価コンソーシアムの活動成果の提供を中心に発刊を行います。
- 原稿を依頼させていただいた際には、よろしくお願ひします。また、特色ある取組などで、ぜひみなさんと共有したい、という情報があればお知らせください。依頼させていただきます（内容によっては、ご期待に添えない場合もあります）。
- 詳細は、情報誌「大学評価とIR」規則（R01.6.1.改正：解説付）、暫定編集部に関する申し合わせ（R01.6.1.新規）、企画記事に関する申し合わせ（R01.6.1.新規：解説付）をご確認ください。



- IR実務担当者連絡会・セッションについては、全員の質問にお答えすることを基本としているため、定員が増やせず、参加いただけない会員も多いといった状況でした。そのため大学評価・IR担当者集会2019では、同セッションの構成、運営方法を見直し、可能な範囲で定員を増やしました。
- 大学評価・IR担当者集会については、ほぼすべてのセッションで、すぐに定員が埋まってしまい、参加できない会員が多数いる模様です。
- IR担当者については、素養実態調査を平成30年7月に実施し、現状把握を行いました。これらについて、他の人材育成を行っている団体とも協議し、全国的な枠組みでIRの人材育成を進めるべく、関係機関と調整を進めています。

# [報告] 幹事会の開催

---

10

平成30年度 第2回幹事会 15名出席

平成30年11月2日：三重大学 上浜キャンパス

平成30年度 第3回幹事会 10名出席

平成31年3月7日：九州工業大学 戸畑キャンパス

平成31年度 臨時幹事会

令和元年5月13日：電子メールにて実施

平成31年度 第1回幹事会 12名出席

令和元年8月5日：神戸大学 六甲台キャンパス

\*いずれもアドバイザーを含む

- 行動計画1について：評価・IRに関する相互研鑽の場の提供は予定通り行ってきた。その内容を共有する観点から情報誌を発行していたが、昨年度から発行が滞っていたため、編集方針等について議論し、編集委員の共有できる方向性を打ち出すこととなった。今後はこの方向性に沿って着実な発行を行いたい。
- 行動計画2について：人材育成に関しては、新たなループリックに基づいて行ってきた。しかしその全体を網羅的に踏まえた研修の実施には課題がある。コンソーシアム単体ではなく他団体との協力のもと実施する方向で検討を進める必要性がある。
- ここ数年、本コンソーシアムが主催する各種の集会や研修は少人数で行わなければならないものが多く、それに対し多くのニーズが見られる。そのため参加希望してもかなわない会員が多数いるため、対応策を検討し実施してきた。それでもニーズに十分こたえられる状況ではないが、組織としての持続可能性の観点も踏まえ、検討を続けていきたい。

## 重要な決定事項の会員への周知

- IR実務担当者連絡会、勉強会、大学評価・IR担当者集会2019の開催や内容など、重要事項については決定次第報告することが出来た、と考えられます。

## 金銭の授受を伴う事業について

- 実施していません。

## その他

- 情報誌については、実践知を共有するためのプラットフォームというコンセプトはそのままに、みなさまからの投稿は一時休止し、依頼原稿および大学評価コンソーシアムの活動成果の提供を中心に発刊を行うこととしました。（[報告] 情報誌「大学評価とIR」の発行を参照）

## 監査人

浅野昭人（立命館大学 教学部 事務部長）

大川一毅（岩手大学 評価室 教授）

→ 別紙をご参照ください。

- 
- 「大学評価コンソーシアム」は、従来のような事業実施団体ではなく、当面、以下の活動を行うプラットフォーム団体として活動します。
    - 1) イベント開催支援（主にIR系）
    - 2) イベント主催（主に大学評価系）
    - 3) 大学評価コンソーシアムのwebサイトやMLを用いた情報共有
    - 4) 情報誌「大学評価とIR」の発行
  
  - 1) に関して、申し込み、受付のためにコンソーシアムの会員情報を、必要最低限な部分に限り会場校へ提供します。

# (参考) 幹事・監査人等

15

---

[代表幹事]	小湊 卓夫	九州大学 基幹教育院・准教授
[副代表幹事・企画担当]	浅野 茂	山形大学 学術研究院 (企画部) 教授
[副代表幹事・事業担当]	大野 賢一	鳥取大学学長室 (IRセクション) 教授/学長特別補佐 (IR担当)
[副代表幹事・庶務担当]	鳶田 敏行	茨城大学 全学教育機構 (IEオフィス) 准教授
[幹事]	佐藤 仁	福岡大学 人文学部 准教授
	末次 剛健志	佐賀大学 総務部企画評価課 専門職 (IR担当)
	関 隆宏	新潟大学 経営戦略本部評価センター [IR推進室兼務] 准教授
	土橋 慶章	神戸大学 戦略情報室 准教授
	橋本 智也	四天王寺大学 IR・戦略統合センター/教育学部 講師
	藤井 都百	九州大学 インスティテューショナル・リサーチ室 准教授
	藤原 将人	立命館アジア太平洋大学 アカデミック・オフィス
	山本 鉦	九州工業大学 インスティテューショナル・リサーチ室 助教
	山本 幸一	明治大学 教学企画部 教学企画事務室 副参事
[監査人]	浅野 昭人	立命館大学 教学部 事務部長
	大川 一毅	岩手大学 評価室 教授

幹事の任期は、平成30年8月24日から令和2年の大学評価・IR担当者集会の日までとします。